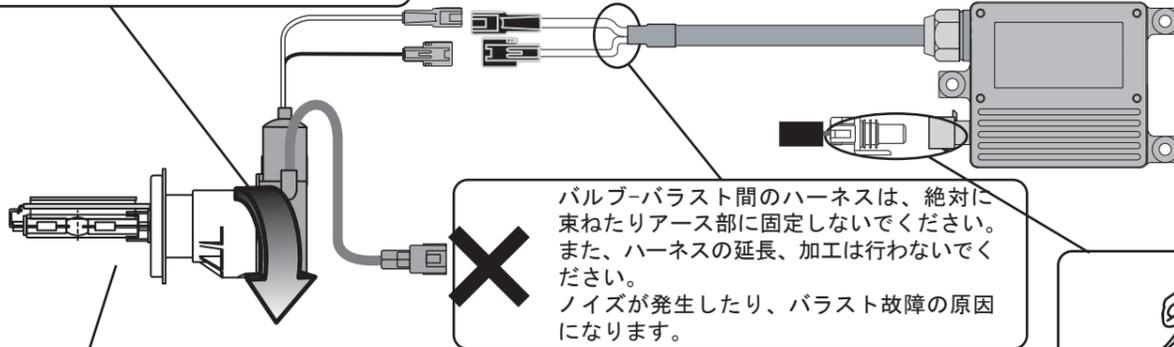


# 必ず、お読み下さい

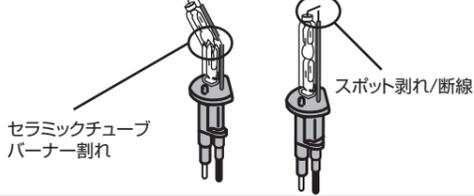
12V用  
Ver4(平成24年4月作成)

以下の事項での故障は、  
保証対象外となります。

**X** ロックを行う際、無理な力を掛け回し過ぎないよう注意してください。



割れ、不点灯はバルブケースから取り出す前に必ず確認してください。車両へ装着時及び装着後に発生した破損は保証できません。

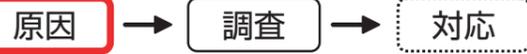


**X** バラストは防水処置が行われておりますが、完全防水ではありません。洗車の際、バラストへ直接高圧洗車や、走行時水のかかりやすい場所への取付けは行わないでください。また、コネクタの配線を無理に引っ張ったり根で曲げないでください。コネクタの防水性能が低下する恐れがあります。ヒューズやリレー接点は非防水となっているので、取扱いや取付け部位はご注意ください。



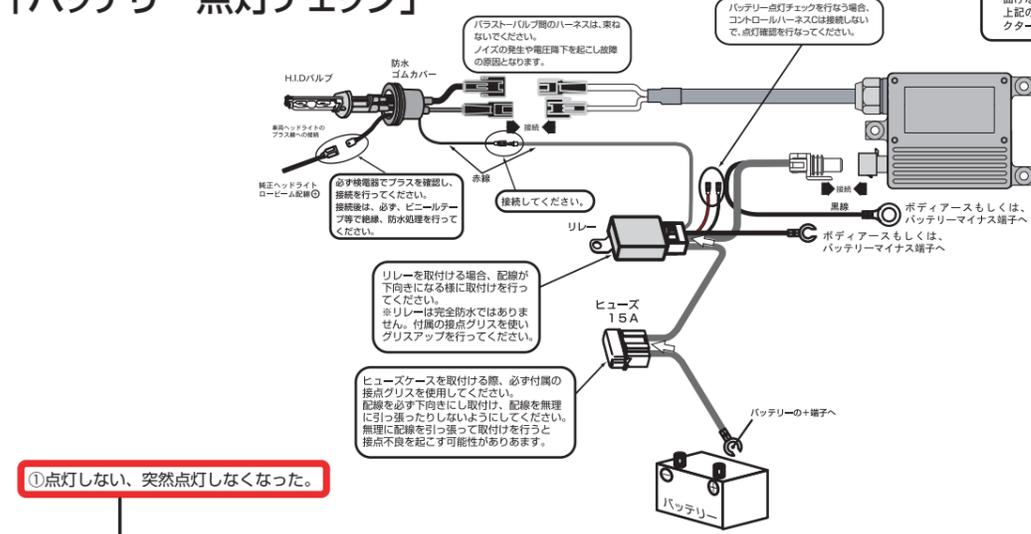
## 点検修理に出す前に、下記のご確認をお願いいたします。

### 固定バルブのトラブルシューティング



#### 「バッテリー点灯チェック」

※点検方法  
バラストから出ているプラス、マイナス端子をバッテリーに直接接触させて下さい。接触させると、点灯が始まりますが、およそ5分程度点灯させてください。※点灯の際は、ヘッドライトにバルブを固定して行って下さい。十分に温まってから、バラスト配線のマイナス端子を付けたり、離したりを20回程繰り返して下さい。点灯しているが、たまに「パチッ」という音と共に消灯した場合、バルブがリークしている可能性があります。購入した販売店にご相談下さい。  
注意：バルブが冷えた状態と温まった状態とは症状が異なる場合があります。



※バッテリー点灯チェック  
図の様に、HIDシステムをバッテリーのプラス、マイナス端子へ直接接続し、点灯確認を行って下さい。この状態で点灯する様であれば、「バルブ」「バラスト」などに異常はありません。もう一度、アースの取付部変更やポディー塗装を剥がして、電通を良くするなど、検討をお願いいたします。また、点灯時に「パチパチ」「一瞬遅れて点灯する」等の症状が見られる時も、図の要領で点灯確認をしてください。症状が改善される時は、車両側で電圧降下を起こしていると思われる。

